

第 2221 回例会 逗子ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

2007 - 2008 9 2007年9月6日

会長 松井一郎 会長エレクト 長野芳剛 副会長 矢部光治
幹事 長野芳剛 SAA 山本三津子 会計 横瀬元治 広報委員長: 坂井 幸
E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/
例会日・第1・3木曜日 12:30~13:30 第2・4木曜日 18:30~ 第5木曜日 18:00~
例会場・逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL: 046-870-6651
事務所・逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル2F TEL&FAX: 046-873-0226

本日の進行 (12:30)

大内 学氏
「飛行機について」
次回のお知らせ

9月13日(木)(18:30)

川地 民夫氏
「芸能生活50年」

第 2220 回 例会記録 2007年8月30日

| | | | | |
|--------|--------------------|----------|------------|----------------|
| 出席報告 | 会員数 49 名(出席免除 7 名) | 出席数 25 名 | 出席率 59.52% | 前回修正出席率 52.38% |
| ゲスト | 守屋大光葉山町長 | | | |
| メイクアップ | | | | |

会長談話 松井 一郎 会長

皆様、今晚は、守屋町長におかれましては、会員よりも一番早く例会場にお越し下さり、恐れ入ります。本日は葉山の町づくりという硬いテーマでお話して頂きます。宜しくお願い致します。

先週は、岩瀬増強委員長はじめ職業分類担当毛利会員、会員選考担当桐ヶ谷会員、会員増強・退会防止フォーラムご苦労様でした。会員の皆様から、増強・退会防止の色々な貴重な意見を頂き、今後の魅力あるロータリー活動に大いに活かして行きたいと思えます。また、多数の会員候補者のご紹介を頂き、ありがとうございました。リストアップして頂いた会員候補者に対し、三役、会員、スクラムを組んで積極的にアプローチし、勧誘に努めて参りたいと思えます。会員の皆様のご協力をお願いします。

葉山町長守屋大光氏をお迎えして、私にとって大変思い出深いことが頭に浮かびました。1994年JCの創立30周年記念式典並びに、記念式典では、大変お世話になりました。湘南国際村のオープンを記念し、「エンジョイ・マリタイム'94」を開催し、コンセプトは「人

と人、人と自然の共存」をテーマに、ソーラーポートルース、手作りペーパーカヌーレース、ライフセービング大会等、前々日まで台風接近で大会開催が危ぶまれてましたが、当日は台風一過の晴天で無事に成し遂げることが出来ました。

さて、これから逗子ロータリーの事業も、対外的事業が目白押しになってまいります。チャリティーダンス、ビーチバレー大会、あじさいの植樹等、準備に準備を重ねて、是非会員の皆様と事業を大成功に結びつけたいと思えます。

本日の卓話「町づくり」と言うテーマは、大変に幅広く、分かりにくいと思えます。都会の人に、どちらにお住まいですか?と聞かれ、逗子 or 葉山ですと答えると、素敵な町にお住まいですね、と、うらやましがられます。海・山・自然に囲まれた町。自然(ネチャー)を耕す(カルキュレート)と、文化(カルチャー)が育成するそうです。歴史と文化と自然と人々が調和した素晴らしい町づくりに頑張りましょう!

葉山のワインと逗子のワインどっちが美味しい?!

報告

長野幹事: 週報 鎌倉中央 RC *職業奉仕研修会 9/26 藤沢産業センター 15:00~ *ロータリーレート変更 9/1 より 1ドル 116円。

矢部(光)副会長: チャリティーダンスの開催準備が着々と進んでいます。

2010年にはオリンピックの正式種目になります。今回は逗子市の小・中学生をダンススポーツとして観戦に招待しています。チケットの販売等にご協力をお願いします。



明るくなった例会場



昨今は社会全体が大きく変わってきています。国は800兆円あまりの借金を抱えており、地方交付税を減らそうと三位一体の政策を断行し、結果、平成15年には3.160あった地方自治体が平成19年3月には1.022に減りました。また税制改革は地方に厚くということなので期待していましたが、地方交付税の配分の見直しにより葉山町では7~8千万円の減収となり、厳しい状況となりました。そういった厳しい中、福祉、環境の整備、教育、道路等の基盤整理、公共施設の整備等に要望の多い中、葉山として町づくりを進めていくわけですが、福祉については、かつて100歳になられた方に100万円のお祝いを差し上げる制度も、今では10万円の祝い金となり、敬老のお祝いも縮小しました。少子化対策としては、就学前までは小児医療費を無料にする制度を設けました。いずれにせよ行政だけでは限界があります。

数年前、「協同の町づくり」というものがスタートしました。それはどういうものかという、行政がすべてお膳立てして住民の方によるしく、という手法であったものを、軸足を住民に置き、住民主体で住民の方が考えている事に行政が手伝いをさせて頂き共に汗をかいて構想を実施していこうという考え方です。

葉山では「くれ竹の里構想」と名づけて21世紀に向けて古き良き伝統を守りながら新しい時代に合った対応を図っていくことになり、8年経過しました。「くれ竹」とは明治天皇・昭和天皇が詠まれる歌の枕詞に使われている言葉であります。約30団体で構成される「NPO

法人葉山町づくり協会」(所在地:葉山図書館内)が知恵をしばりながら事業を展開しています。

実践の成果として、ゴルフ場下の「棚田の保全」があります。地主さんの所に度々足を運び、手伝いの人と共に喜んで作業を行うようになりました。また4年ほど前から夏みかんのワインを「葉山ロイヤルワイン」の商標登録を得て作り販売しており、今では収穫状況によりますが三千から五千本の注文が全国から来ております。この夏みかんは、昭和34年天皇のご成婚の時に苗木で配られたもので、約50年近く経ち大きくなりその実を利用したものです。先ごろ新聞にも出ましたが、「わかめのオーナー制度」も行っています。銚子港の沖でわかめを養殖していますが、一人3,000円で参加し、生育後は取って干して持ち帰るというものです。また、逗子駅前の観光ガイドに葉山もささやかながら負担協力させていただいています。他に、各大字の郷土史を発行、販売しております。

4月29日が今年から昭和の日となりました。「昭和」の記念事業として「昭和の散歩道」を造ろうということになりまして、国の土地(無償貸与をお願いしたが駄目で)500坪を町で買ひまして、その土地を挟んで湘南国際村、銚子までの、車椅子が擦れ違える道を整備しようと計画しています。

「くれ竹の里構想」は町づくりの一つの手法であり目的ではありません。その時代にあったふさわしい目標を定めながら住民と行政が一体となり、むしろ住民の知恵を借りながら進めていくことで、より親しまれる町づくりが可能になると考えています。

ニコニコBOX (40,000円)

松井君、長野君、毛利君、船津君、湊屋君、三宅君、坂井君、藤吉君、横瀬君、山本(三)さん、山本(由)君...

守屋葉山町長、本日はよろしく申し上げます。

矢部(光)君、桐田君...葉山町長守屋大光様をお迎えして。桐ヶ谷君、市川君...守屋大光町長、ようこそ。

高橋君...守屋町長のお話、楽しみにしております。

鈴木(久)君...守屋町長をお迎えして。94才の母と72才の小生とで北海道を旅してきました。

橘(武)君...葉山町長をお迎えして。女房の誕生祝を頂いて一句「制服に 惚れて射止めて トドと住む」

臼井君...会場が明るくなりましたね。

山科君...夏休みが終わりました。

山口君、渡邊君...涼しくなってきましたね。

安藤君...上海は未だ暑かったです。

赤池君...もう夏もおわりですね。

青山さん...秋になりましたね。

石田君...村田さんを囲む会、今夜8時からです。

村田君...元気ですよ。

ニコニコBOX 本日合計 ￥ 40,000

累計 ￥ 473,100

編集だより

守屋町長のスピーチは、協同する葉山町「くれ竹の里」づくりでした。辞書を見ると協同の意味は、「心をあわせ、力をあわせ、助け合うこと」とあります。考えてみると、落語の中に出てくる長屋暮らしはまさに協同だったのです。そこに登場する人物は、いずれも好人物で底抜けに明るく描かれますが、それも長屋暮らしに協同精神が行きわたり、悩みや苦しみを和らげてくれたからです。今の世の中は自己中心に毒された人が増え、これらの人々は他人を邪魔者としか考えないので弱い人が見捨てられます。子供たちが無抵抗のホームレスを襲う事件がその表れといえるでしょう。人々に思いやりや助け合いの心があれば、もっと平和な世の中になるのではないのでしょうか。

クラブ会報委員長 坂井 宰